

# 浅海定線調査結果(令和4年8月2日)

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

## 1. 観測結果

		令和4年8月	平年値との差 (平年値)	昨年8月との差 (昨年8月観測値)
水温 (°C)	表層	28.4	+ 0.4 (28.0)	- 0.9 (29.3)
	底層	27.4	+ 2.1 (25.3)	+ 1.1 (26.3)
塩分 (PSU)	表層	32.03	+ 1.13 (30.90)	+ 0.23 (31.80)
	底層	32.16	+ 0.37 (31.79)	- 0.38 (32.54)
透明度 (m)		1.9	- 3.0 (4.9)	- 4.6 (6.5)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。

※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

## 2. 概況

### (1)水温

・表層は平年並み、底層はかなり高めでした。

### (2)塩分

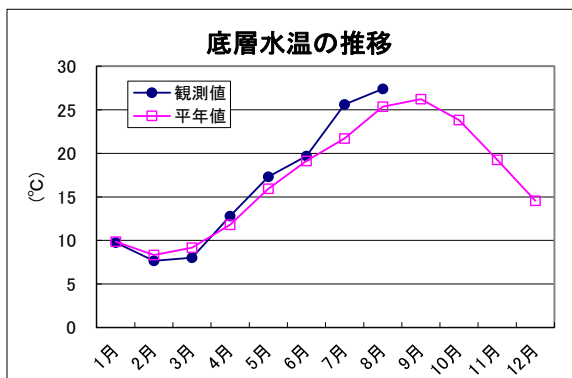
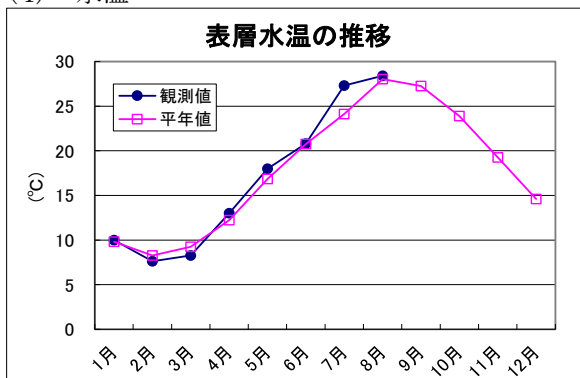
・表層はやや高め、底層は平年並みでした。

### (3)透明度

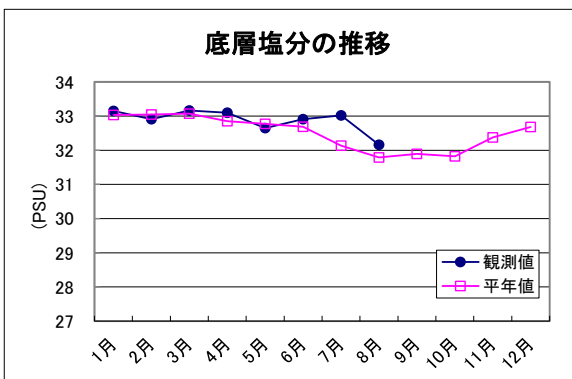
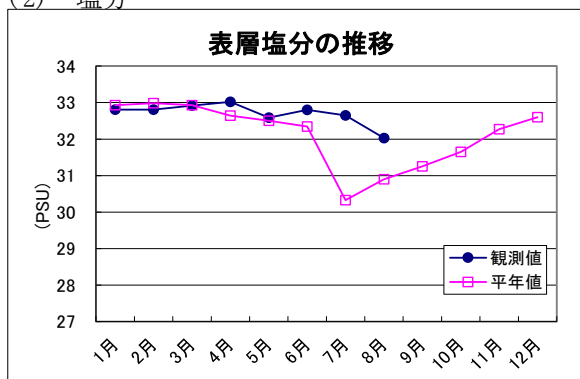
・透明度はかなり低めでした。

## 調査結果(グラフ)

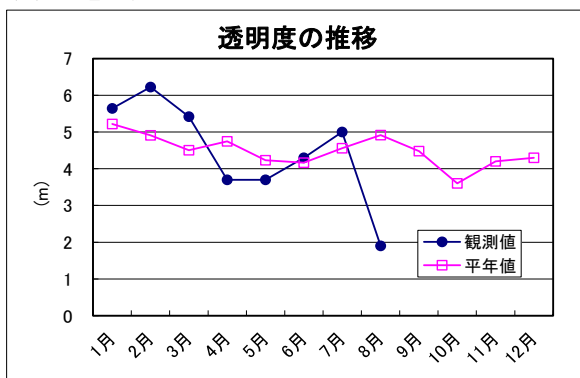
### (1) 水温



### (2) 塩分



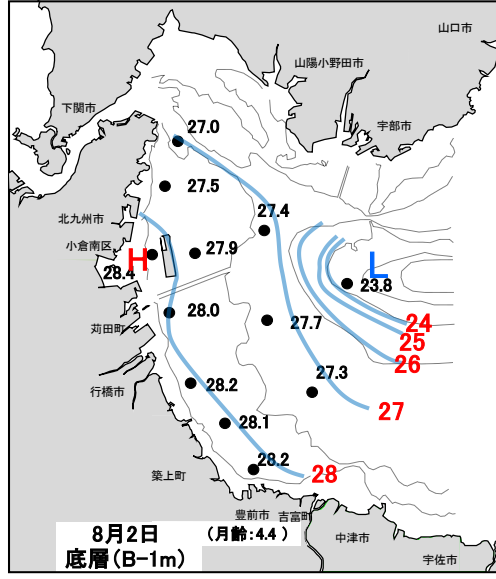
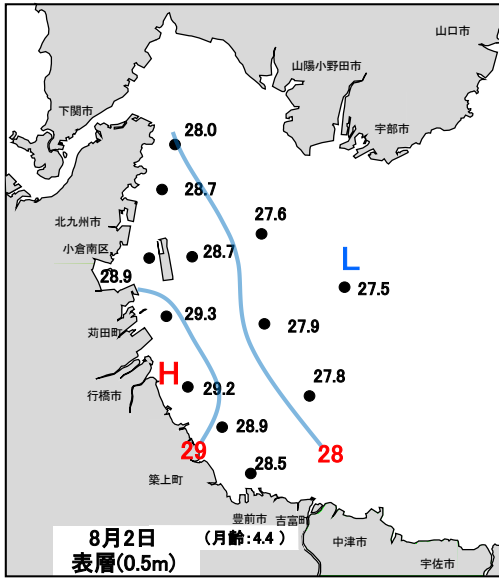
### (3) 透明度



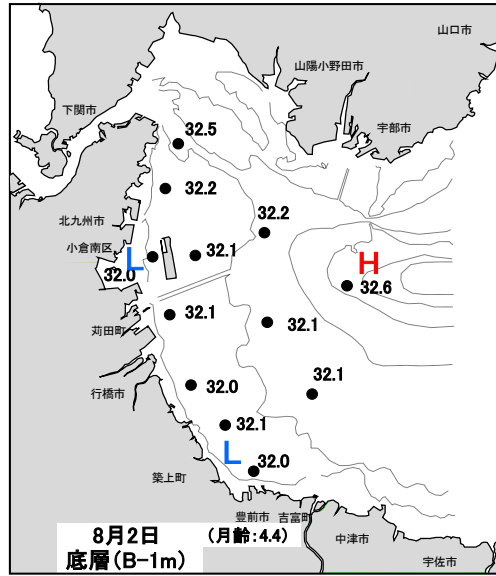
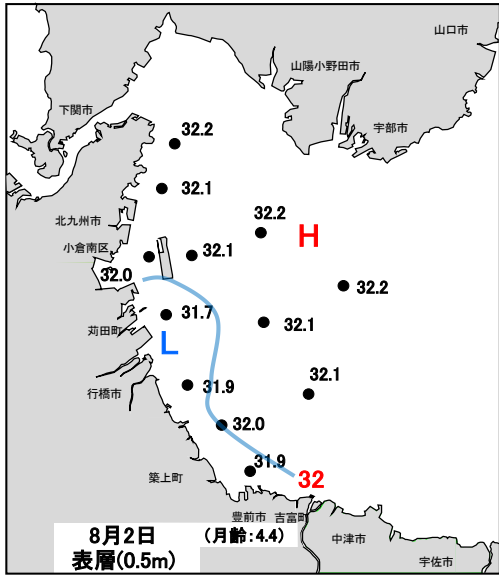
## 3. その他

- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。
- ・ 酸素濃度が50%を下回る調査点は見られませんでした。
- ・ 透明度の低下が確認されました。
- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に、麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。

# 水温



# 塩分



# 透明度

